

みんなでかんさつ隊 定例観察会 「真夏の鶴見緑地、樹液のレストランへ行こう！」

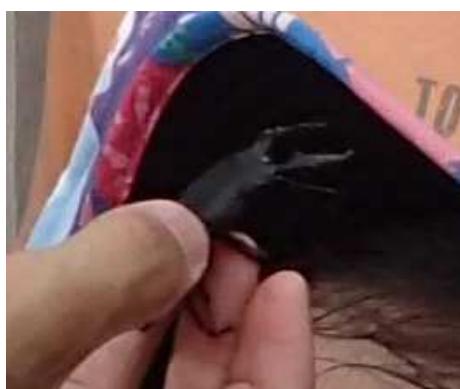
日時／平成 27 年 8 月 1 日(土) 10:00～12:30

場所／鶴見緑地公園 天候／快晴

スタッフ／4 名

参加者／大人 29 名、子供 32 名 計 61 名

観察内容／連日 36°C 以上の猛暑日が続き、観察会当日はなんと 37.5°C。この夏一番の暑さの中、61 名もの参加者がありました。この参加者数は単独開催の観察会としては最も多い人数でした。暑い中、参加していただいた皆さんに感謝申し上げます。今日の観察会のスターは何と言ってもクワガタでした。クワガタ名人のスタッフの指導の下、葉っぱをくつたり、木を蹴飛ばしたり。大型のヒラタクワガタと水牛型の立派なノコギリクワガタが見つかりました。また、カブトムシの♀も 1 頭見つかり



ました。鶴見緑地では花博前にはカブトムシがたくさんいたそうですが、花博後は見られなくなったと聞いていました。復活の兆しがあるのかもしれません。セミをたくさん獲った人、キリギリスや大きなショウワリョウバッタを捕まえた人、家で飼っているヤモリのためにコオロギをたくさん獲った人もいました。1 週間前の下見では、樹液に集まるゴマダラチョウなども見られたのですが、当日は盛んに樹液を出している木がなく、たくさんの昆虫が樹液に頭を突っ込む様子が見られなかったのは残念でした。

最後に採集した昆虫の中からお気に入りを 1 種類選び、

じっくりと観察してフィールドノートを作成してもらい、皆の前で発表してもらいました。単に採集するだけでなく、昆虫の種類やオススメの違い、その生態や飼い方などについて、スタッフから聞くことができたので、夏休みの自由研究の参考になったというお母さんがおられました。大変暑い中での観察会でしたが、皆さんそれぞれに満足していただいたように思います。

【観察した主な昆虫】 カブトムシ♀、ヒラタクワガタ♂♀、ノコギリクワガタ♂♀、カナブン、シロテンハナムグリ、コナラシギゾウムシ、ナミテントウ、ホシミスジ、スズメバチ sp、クマゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ(声のみ)、キマダラカメムシ、キリギリス、ヤブキリ、クビキリギス、ショウワリョウバッタ、コシアキトンボ、イトトンボ sp



ショウワリョウバッタの絵